

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p>支持力 ↓ 側転</p>	<p>くまさん歩き ・下を向いてしまい上手く歩けない。 片足くまさん </p> <p>・膝が曲がり体のバランスを保てない。</p>	<p>くまさん歩き 片足くまさん くもの巣くまさん 側転(補助) </p> <p>・膝が曲がりバランスが保てないので、側転の形にならない。</p>	<p>くまさん歩き ・腕の力がついてきた。 くまさん新幹線 くまさんトーマス 片足くまさん </p> <p>・体が安定し膝が伸びてきた。 側転(補助)</p>	<p>トーマスクまさん 側転 ・回転する方向が分からない。 片足くまさん </p> <p>・体を支えることができるようになり、足が伸び高く上がる。</p>	<p>くまさん歩き ・両手をしっかりとついで体を支えて歩く。 片足くまさん </p> <p>・膝は伸びているが、恐怖心からか足が高く上がらない。</p>	<p>ロケット </p> <p>ピラミッド </p> <p>・運動会に向けて、組体操の動きを自分で色考えたり、友達とやってみたりする。</p>	<p>くまさん歩き 片足くまさん 側転 </p> <p>・側転では頭をしっかりと上げ、両手で体を支え膝を伸ばしてできる。</p>	<p>くもの巣くまさん つながってくまさん 歩き </p> <p>・少し難しい動きもできるようになるが、やりかたがわからないとできない子もいる。 側転 ・側転の形がきれいになり、足が伸びている子が増えてきた。</p>	<p>くまさん歩き くもの巣くまさん 側転 </p> <p>・側転のやり方がわかかってきて、自信を持ってできる。</p>	<p>くまさん歩き くまさんトーマス 片足くまさん 側転 </p> <p>・友達を意識しながら、自分もできるようになりたいと、意欲を持って取り組む。</p>	<p>側転 </p>	
<p>跳躍力 ↓ 縄跳び</p>	<p>くもの巣 カンガルー跳び (のり付け) </p> <p>・両膝が離れるくもの巣にかかってしまう。</p>		<p>カンガルー跳び (エアマット) </p> <p>・早く進もうとするため、膝が離れる。</p>		<p>カンガルー跳び (エアマット) </p>		<p>縄跳び </p> <p>・大縄跳びをするが縄を意識しすぎ、足が揃わずバラバラになる。 ・カンガルー跳びはやってきたが、膝が離れてしまい、膝を使ってジャンプすることはできていない。</p>	<p>つながってくもの巣 カンガルー ゲーパーカンガ ルー跳び 大縄跳び</p>	<p>くもの巣カンガ ルー カンガルー (エアマット) 大縄跳び</p>	<p>大縄跳び </p> <p>・大縄が跳べるようになり、連続して跳ぶことができる。</p>	<p>カンガルー跳び (エアマット) 大縄跳び</p>	
<p>支持・跳躍 ↓ 跳び箱</p>				<p>うしがえる </p> <p>・手より足を前に出せない。 跳び箱</p>	<p>うしがえる ・手より足が前に出るようになる。 跳び箱 </p> <p>・ほとんどの子が跳び箱ができる。 連続跳び</p>		<p>跳び箱</p>	<p>跳び箱</p>	<p>うしがえる 跳び箱 </p>	<p>跳び箱 連続跳び </p>	<p>跳び箱</p>	
<p>懸垂力・逆さ感覚 ↓ 鉄棒</p>	<p>くもの巣 わにさん </p> <p>・腕の力がなく前に進まない。</p>	<p>わにさん 鉄棒 (りんごぶら下がり・逆上がり) </p> <p>・腕の力がなくぶら下がれず、すぐに足をつけてしまう。</p>	<p>わにさん </p> <p>・くもの巣があると顔を低くして進むことが難しい。 りんごのぶら下がり</p>		<p>りんごのぶら下がり </p> <p>・りんごのぶらさがりができない 逆上がり</p>		<p>りんごのぶら下がり 逆上がり 腕まわり </p>	<p>わにさん りんごのぶら下がり 逆上がり 腕の力でつかまる・回る </p>	<p>逆上がり </p>	<p>逆上がり りんごのぶら下がり </p>	<p>逆上がり</p>	
<p>子どもの姿</p>	<p>・興味を持ち動くが思うように動けない。 ・年中児と動きに差がない。</p>	<p>・側転ができずに悔しい気持ちになったことで、できるようになりたい気持ちが大きくなる。</p>	<p>・個人差はあるが、少しずつ力がついてきている。</p>	<p>・柳澤先生の動きをよく見るようになる。 ・苦手意識からか「疲れた」と言う子がいる。</p>	<p>・力がつき、動きに年中との差ができた。 ・できてくるとやらない子もいる。</p>	<p>・年中児と一緒にいうことでよりいっそう頑張るようになっていた。</p>	<p>・日々の取り組みの成果を組立体操に取り入れたことで、自信を持って発表する。</p>	<p>・自信がついたことで、さらに意欲的に取り組むようになってきた。</p>	<p>・なかなかできない子も、底上げをすることで、少しずつやってみようという気持ちが持てるようになってきた。</p>	<p>・友達同士で教え合ったり、応援する姿が見られるようになる。</p>	<p>・お家の方に見てもらいたいことを楽しみにして、張り切ってやる事ができた。 </p> <p>・柳澤先生の話を聞いて集中して動いている。 ・動けることがうれしい様子。</p>	<p>・自分の好きな動きを自ら進んで体を動かしている。</p>